



八戸圏域ファームステイ

市では、自主性や社会性を養うとともに、農業に興味・関心を持ってもらうことを目的に、市内の中学生が夏休み期間を利用して八戸圏域内の2泊3日の農業体験ホームステイ^(※)に参加するための支援を行う「八戸圏域ファームステイ事業」を始めました。

今年度は、27組47人の応募があり、抽選で選ばれた5組12人の中学生の皆さんが、南部町・三戸町・新郷村で農業体験ホームステイに参加しました。

(※)農業体験ホームステイとは、農家さんの自宅に泊まりながら、農作業体験をしたり、一緒に料理をしたりして、農家さんの生活を体感できるプログラムです。

🍅 スケジュール 🍅



🍅 参加した皆さんの感想をご紹介します！ 🍅



赤く色づいた桃を収穫

採れた卵でつくった卵かけごはんは、とてもおいしかったです。釜炊きごはんも出来が良かったらしく、すごく甘くて、粒がしっかりしていました。トマトやブルーベリーの収穫をしたり、鶏の餌づくりを見たり、たくさんのお話を聞くことができて良かったです。楽しかったです。

苦手な食材のおいしい食べ方を知ることができて良かったです。農作業の大変さが分かりました。

普段家でおいしく食べている野菜や果物は、農家さんが努力や工夫をしてくださっているおかげだということが分かりました。学校ではなかなかできない体験がたくさんできたので参加して良かったです。自分の将来を考える際に、今回の経験を活かしたいと思います。

ブルーベリーを摘んだり、鶏を触ったりするなどの体験ができて楽しかったです。最後の日にみんなで食べた夕食のカレーは最高でした！また行きたいです！



じゃがいも掘りに挑戦



で農業体験

☎農業経営振興センター ☎27-9163

ご飯がおいしくて自分でもびっくりするくらいたくさん食べました。農家さんもすごく優しくお話も面白かったです。ブルーベリーやトマトの収穫、ジャム作り、かまどで炊いたご飯など初めてのことが多かったけれど、全部が良い体験で思い出になりました。



ブルーベリーのジャム作り

初の新郷村、友達とお泊まり、農家さんとの触れ合い、とても充実したもので良い思い出になりました。



ネクタリンを収穫

作ったことがない料理を知ることができ、たくさんの野菜を使ったおかずはとてもおいしかったです。自宅でも学んだやり方で料理をして、家族に食べてもらいました。

今まで体験したことがなかったことが多く、とても勉強になり、ありがたかったです。初対面の人とも3日間で親睦を深めて、学校生活を終えた後に必要である社会性についても学ぶことができたと思います。



鶏を見せてもらいました

🍎 アンケートの結果 🍎

今回のファームステイ
はどうでしたか？

満足
100%

参加者全員が
「満足」と回答！

また参加したいと
思いますか？

思う
100%

参加者全員が
「思う」と回答！

受け入れ農家になってみませんか？

市では、八戸圏域ファームステイ事業のほか、三八地方の市町村で構成される「三八地方農業観光振興協議会」に参画し、首都圏や関西圏の学校の農業体験修学旅行の受け入れも行っています。

受け入れ農家が年々減少していることから、受け入れてくださる家庭を広く募集しています。詳しくは、農業経営振興センターまでお問い合わせください。



八戸圏域ファーム
ステイ事業に
ついてはこちら



農業体験修学旅行
の受け入れに
ついてはこちら

